



KaSpI 宇宙セミナー



第 79 回 「月面天文台 TSUKUYOMI 構想」

日時： 2024 年 1 月 30 日（火） 18:30～20:00

場所： 大阪公立大学 I-site なんば

講師： 井口 聖氏 （自然科学研究機構国立天文台教授）

主催： 関西宇宙イニシアティブ・大阪公立大学宇宙科学技術研究センター

協賛： 日本航空宇宙学会関西支部

関西宇宙イニシアティブ・大阪公立大学宇宙科学技術研究センター



第79回KaSpI宇宙セミナー
「月面天文台 TSUKUYOMI 構想」

【日時】 2024年1月30日(火) 18時30分～20時00分
【会場】 大阪公立大学 I-siteなんば
【講師】 井口 聖氏 （自然科学研究機構国立天文台教授）

©JAXA/NHK

日本のアルテミス計画への参画を念頭に、研究機関および大学等の研究者が協力し、月面からの天体観測のフィジビリティ検討を追究してきた。月面天文台を構想にするにあたり、地上の厳しい環境下では観測することができないメートル波帯（観測周波数 50MHz 以下）に着目し、「宇宙物理」、「惑星科学」そして「月の科学」の 3 つ分野にまたがる科学目的を検討してきた。特に宇宙物理では星形成や宇宙再電離の影響を受けず純粹に宇宙論のみで決まるとされる「暗黒時代における 21cm 線グローバルシグナル（空間的な平均温度）」の検出を目指す。本講演では、我々がけん引する月面天文台 TSUKUYOMI 構想に関する科学目的、概念設計とフィジビリティ検討について報告する。

【講師紹介】 井口 聖（いぐち・さとる）

南米チリの標高 5,000m に設置された電波望遠鏡「アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計 (ALMA)」にて、東アジア・プロジェクトマネージャとして建設そして初期運用をけん引した。また次期中期計画となる ALMA2 の立案にも貢献した。専門は、電波天文学。現在は、自然科学研究機構国立天文台教授。

御希望の方は、下記のメールアドレスに御連絡下さい。参加費は無料です。

NPO 法人関西宇宙イニシアティブ (KASPI) 事務局

〒599-8531 堺市中区学園町 1-1

大阪公立大学 小型宇宙機システム研究センター内

E-mail: kaspi[at]omu.ac.jp [at]→@
